キャラクター名: 芹沢 郁(ｾﾘｻﾞﾜ ｲｸ)

プレイヤー名:

シンドローム	サラマンダー ノイマン	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	事務職員
オプショナル		年齢	23	性別	女
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	32 %
出自	権力者の血統	経験	海外生活	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	0	1	0			1
精神	4	0	0			4
社会	2	0	0			2

HP	28
行動値	6
(非装備時)	6
戦闘移動	11
全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志	5		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
特殊プラスチックシールド	白兵	2r-2	4	1		
炎陣+氷雪の守護						痛いの嫌です！
炎陣+氷雪の守護+吹雪の守護						
炎陣+氷雪の守護+吹雪の守護+エネルギーシールド						

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
触媒	P	N		
東堂 三春	P 信頼	N 恐怖		
芹沢 瑠璃	P 尊敬	N 劣等感		
佐々木 歩夢	P 尽力	N 不安		
龍堂銀次	P 恐怖	N 恐怖		
紅月支部	P 信頼	N 不信感		
紅月市	P 好意	N 不安		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
生き字引	3	1	メジャー	至近	自身	意志		
効果：	全ての<情報：>の代わりに使用して、情報収集判定を行える。情報収集判定ダイス+Lv個。							
炎陣	1	2	オート	至近	自身			
効果	:ダメージロールの直前に使用する。あなたはカバーリングを行う。このカバーリングによって、あなたは行動済みにならず、あなたが行動済みでも使用可。このエフェクトは1メインプロセスに1回まで使用可。							
戦術	3	6	セットアップ	視界	シーン(選択)			
効果：	対象がこのラウンド中に行うメジャーアクションのダイス+Lv個。自身対象不可。							
エネルギーシールド	1	5	オート	至近	自身		100%	
効果	:ガードの直前に使用することで、「ガードを行えない」「リアクションを行えない」効果を持つ攻撃に対してもガードを行う事が出来る。 1/シナリオ							
氷雪の守護	3	3	オート	至近	自身			
効果：	対象にHPダメージが適用される直前に使用。受ける(予定の)ダメージを-(Lv+1)D点する。 1/ラウンド							
吹雪の守護	1	2	オート	至近	範囲(選択)		80%	
効果：	※要《氷雪の守護》 《氷雪の守護》と同時に使用。その対象を範囲(選択)に変更する。							
熱感知知覚	★		メジャー	至近	自身			
効果：								
写真記憶	★		メジャー	至近	自身			
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「お仕事忙しいですFHやジャームは強くて怖いです同じ職場の人は個性が強すぎて圧倒されます誰ですかこんな職場に就職したのは私です！！！！」
「嫌です嫌です！！！やっと事件が少なくて平和な支部にこれたんです絶対移動しません！！！！」

怖がりで泣き虫でそれなりに我が強い良家の元お嬢様。
歳の差恋愛婚を果たした両親の元に生まれ、愛されて育ったまではよかったが財産相続と権力争いに巻き込まれて一時期極度の人間不信と対人恐怖症に陥っていた。
両親と外部の手を借りて「生きたまま」権力争いから脱落を果たし、療養をしながら隠居生活を送っていた。
物心ついた時からシンドロームは発症していたが、レネゲイドウィルスについて知識のある両親から「人前で見せてはいけない」と言われ、ずっと隠していた。
隠居生活中、近くで発生したジャームによる事件に巻き込まれ、身を守るためにシンドロームを使用。人前で使ってしまった事で、親族たちにオーヴァードである事がばれたら、利用するために連れ戻されると考え、UGNに駆け込み寺の如く入り現在に至る。
今ではUGNに入った事を割と後悔しているが、自分がどこでどの様に過ごしたり戦ったりしたら一番良いかもわかってしまっているので、辞めるに辞められない。

PC3：UGN関係者　シナリオロイス：PC1
あなたはUGN紅月市支部に所属する職員だ。
今回、新たなエージェントが支部に配属されることになる。
そのことを支部長から伝えられ、彼(彼女)のサポート役を命じられる。